

# 美術講座 2020



展覧会のこと、最近の関心事、専門的に研究していること...  
学芸員がちょっとディープな美術の色々を全5回にわたってお話しします。

\*タイトルや内容は変更となる場合がございます。

**1** 7月18日【土】

## ヒッピーの時代—アメリカの60年代

講師：前山裕司 館長

1960年代の中頃に生まれたヒッピーは、反戦の象徴の花を飾り、自由と人間性の回復を願ってインドに憧れました。その時代の考え方は、アメリカを超えて影響を及ぼします。ケネディの時代からウッドストック・コンサートまで、1960年代のアメリカ文化を概説します。

展覧会スケジュール

企画展

コレクション展

6/16～7/29

丸沼芸術の森所蔵  
ベン・シャーン展

8/8～9/27

式場隆三郎：  
脳室反射鏡

6/16～12/6

コレクション展II

10/31～12/13

艶美の競演  
—東西の美しき女性  
木原文庫より—

**2** 11月21日【土】

## 和紙のはなし

講師：星野立子 学芸員

UNESCOの無形文化遺産に登録されている和紙。美術作品の素材として優れた和紙は、それ自体が持つ風合いが愛でられ、鑑賞されてきた歴史があり、文化財修復に欠かせない素材でもあります。和紙自体の歴史や製造法を紹介するとともに、美術の視点から和紙を味わう講座です。

info

時間 14:00～15:30（13:30開場）  
場所 新潟市美術館2F 講堂  
定員 50名

★聴講無料、事前申し込み不要です。  
最新情報は当館ホームページをご覧ください。  
<http://www.ncam.jp/>

3

## 12月5日【土】 美人画に見る女のおしゃれ

講師：荒井直美 学芸員

妍を競う女性の姿は古来多くの絵画に描かれてきました。画家たちは衣装や髪形、化粧にも意を割いて表現しています。そこには当時の流行の風俗はもちろん、その時代と女性像を読み解くヒントが隠されています。描かれた女性たちの装いを愛でながら、日本の美術史の一断面を「美人画」という特殊なジャンルから考えます。

4

2021年2月20日【土】

## フォトリアリズムについて

講師：児矢野あゆみ 学芸員

19世紀はじめに映像を定着させる写真技術が発明されてから、写真と絵画はつねに影響を与え合いながら発展を遂げてきました。本講座では、コレクション展Ⅲで大きく取り上げる佐善明の作品をはじめ、上田薫など「写真」をもとに絵を描くフォトリアリズムの系譜を辿ります。

5

2021年3月20日【土】

## 阿部展也 1950年代 挿画の仕事

講師：上池仁子 学芸員

五泉市出身の画家・阿部展也は、1950年代、雑誌『芸術新潮』の表紙や目次デザイン、絵本『あいうえおのくに』（小峰書店）、朝日新聞の連載小説『ただいま零匹』（火野葦平著）の挿画等、さまざまな分野の「テキストに添えるための絵」を手がけました。当館が原画を所蔵するものを中心に、その特色を紹介します。

# 美術講座 2020

全5回（14:00～15:30）

\*タイトルや内容は変更となる場合がございます。

展覧会スケジュール

企画展

コレクション展

10/31～12/13

艶美の競演

—東西の美しき女性  
木原文庫より—

6/16～12/6

コレクション展Ⅱ

12/24～  
2021 3/28

原作出版75周年  
きかんしゃトーマス展  
ソドー島のなかまたちが  
教えてくれたこと

12/24～  
2021 4/11

コレクション展Ⅲ  
クンシランの記憶

〈お問い合わせ〉

〒951-8556 新潟市中央区西大畑町 5191-9

☎ 025-223-1622

ホームページ：http://www.ncam.jp/

📘 https://www.facebook.com/ncam.tsunagaru/